光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

XP 療法

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

がん種（適応）	胃癌		
開始年月日	年　月　日	1 コース期間	21　日間
体格	身長　cm　体重　kg　体表面積　㎡		
嘔気・嘔吐リスク	高度	制吐剤	アロカリス注 +パロノセトロン注 +デキサート注 9.9mg +デカドロン錠 4mg2 錠 2×（day2-3）
特記事項			

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール
シスプラチン	mg（80mg/㎡）	2 時間	Day1
カペシタビン （C 法）	mg / 回	経口	2 週投与 1 週休薬

体表面積	初回投与量
1.36 ㎡未満	1200mg(4 錠)／回
1.36 ㎡以上～1.66 ㎡未満	1500mg(5 錠)／回
1.66 ㎡以上～1.96 ㎡未満	1800mg(6 錠)／回
1.96 ㎡以上	2100mg(7 錠)／回

【処方が必要な内服薬】

デカドロン（4）2 錠 2×朝昼食後　　2 日間（翌日開始）
カペシタビン

□HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(−) → □HBs 抗体(−)and HBc 抗体(−)
□HBs 抗体(+)and/or HBc 抗体(+) → □HBV-DNA 定量(−) → 3 ヵ月毎 定量
□HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿